



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月9日

上場会社名 株式会社 NITTOH

上場取引所 名

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-304-8210

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,345	9.5	229	32.3	252	27.8	168	27.9
2020年3月期第3四半期	7,011	5.3	338	30.6	349	24.4	234	23.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 184百万円 (19.9%) 2020年3月期第3四半期 230百万円 (19.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	41.70	
2020年3月期第3四半期	57.84	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,409	3,659	57.1
2020年3月期	5,913	3,527	59.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 3,659百万円 2020年3月期 3,527百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		13.00	13.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,550	5.7	259	24.8	271	24.7	182	26.5	44.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	4,060,360 株	2020年3月期	4,060,360 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	7,257 株	2020年3月期	7,257 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	4,053,103 株	2020年3月期3Q	4,053,103 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は長期化しており、さまざまな経済活動が悪化しております。また、一時的には回復の兆しも見えたが、足元では感染症が再拡大しており、依然として先行き不透明な厳しい状況となりました。また、海外においても感染症が再拡大しており、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の長期化が懸念されており、景気下振れリスク、政策動向による不確実性、金融市場の下振れリスクが、今後、さらにわが国へ与える影響も懸念されております。

当社グループの中心となっている住宅建築業界におきましては、政府による社会経済活動レベルの引き上げ、住宅取得促進に対する諸政策が実施されているものの、2019年10月の消費税増税以降、個人消費者の住宅に対する消費マインドが低下する厳しい状況下にあるなか、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、その厳しさに追い打ちをかける状況となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループの建設工事業において、緊急事態宣言の解除後も感染予防対策を実施しながら活動制限があるなかで、延期されていた工物件の完成や中規模リフォーム工事の受注確保に注力しましたが、消費税増税後の新築着工件数の減少による新築建設物向けの工事件数の減少、緊急事態宣言の発出による取引先からの新規商談・工事施工の自粛要請に伴う受注件数の減少を補うまでには至らず、業績確保は厳しい状況となりました。

住宅等サービス事業では、新規のシロアリ対策の物件確保に努めましたが、緊急事態宣言の発出による取引先からの販売促進活動の自粛要請、自粛に伴う受注件数の減少を補うまでには至らず、業績確保は厳しい状況となりました。

ビルメンテナンス事業では、清掃管理サービスは、緊急事態宣言の解除後は通常の作業活動への回復に努めましたが、取引先の要請による建物への入場制限、作業中止などの影響による件数の減少もあり、業績確保は厳しい状況となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,345百万円(前年同四半期比9.5%減)となり、営業利益は229百万円(前年同四半期比32.3%減)、経常利益は252百万円(前年同四半期比27.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は168百万円(前年同四半期比27.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて495百万円増加し、6,409百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加149百万円、新事務所建設予定地の取得による土地の増加107百万円、新事務所竣工による建物及び構築物の増加85百万円、受取手形及び売掛金の増加80百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて363百万円増加し、2,749百万円となりました。主な増減は、短期借入金の増加300百万円、支払手形及び買掛金の増加87百万円があったものの、長期借入金の減少52百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて132百万円増加し、3,659百万円となりました。主に利益剰余金の増加116百万円、その他有価証券評価差額金の増加15百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の業績が、ほぼ計画どおりに推移しておりますので、2020年11月9日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,393,754	1,422,270
受取手形及び売掛金	1,050,247	1,130,910
たな卸資産	749,938	899,399
その他	70,900	114,372
貸倒引当金	△3,483	△2,770
流動資産合計	3,261,356	3,564,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	895,957	981,089
土地	1,337,709	1,445,020
その他（純額）	12,634	15,347
有形固定資産合計	2,246,300	2,441,457
無形固定資産		
その他	8,958	8,722
無形固定資産合計	8,958	8,722
投資その他の資産		
その他	397,508	395,039
貸倒引当金	△400	△400
投資その他の資産合計	397,108	394,639
固定資産合計	2,652,368	2,844,819
資産合計	5,913,724	6,409,002

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	722,810	810,233
短期借入金	310,000	610,000
1年内返済予定の長期借入金	70,392	70,392
未払法人税等	33,565	24,731
賞与引当金	104,750	56,206
完成工事補償引当金	31,400	36,100
その他	308,271	381,072
流動負債合計	1,581,188	1,988,735
固定負債		
長期借入金	259,216	206,422
退職給付に係る負債	388,886	392,958
長期未払金	9,840	9,840
その他	147,076	151,331
固定負債合計	805,019	760,552
負債合計	2,386,207	2,749,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	3,162,922	3,279,230
自己株式	△1,883	△1,883
株主資本合計	3,492,923	3,609,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,593	50,482
その他の包括利益累計額合計	34,593	50,482
純資産合計	3,527,517	3,659,714
負債純資産合計	5,913,724	6,409,002

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	7,011,987	6,345,706
売上原価	5,190,328	4,686,659
売上総利益	1,821,659	1,659,047
販売費及び一般管理費	1,483,250	1,429,911
営業利益	338,408	229,135
営業外収益		
受取利息	68	33
受取配当金	1,608	1,424
受取手数料	3,016	2,754
受取保険金	3,403	5,039
受取賃貸料	8,410	19,235
その他	7,385	8,463
営業外収益合計	23,891	36,950
営業外費用		
支払利息	3,022	2,712
賃貸費用	7,301	9,252
その他	2,134	1,514
営業外費用合計	12,458	13,478
経常利益	349,842	252,606
特別利益		
投資有価証券売却益	2,718	—
固定資産売却益	405	—
特別利益合計	3,123	—
特別損失		
固定資産売却損	6,667	—
特別損失合計	6,667	—
税金等調整前四半期純利益	346,299	252,606
法人税、住民税及び事業税	78,890	63,343
法人税等調整額	32,977	20,264
法人税等合計	111,868	83,608
四半期純利益	234,430	168,998
親会社株主に帰属する四半期純利益	234,430	168,998

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	234,430	168,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,596	15,888
その他の包括利益合計	△3,596	15,888
四半期包括利益	230,834	184,887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	230,834	184,887
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,758,309	946,733	1,306,944	7,011,987	—	7,011,987
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,482	1,766	407	24,655	△24,655	—
計	4,780,791	948,500	1,307,351	7,036,643	△24,655	7,011,987
セグメント利益	275,288	153,805	86,535	515,630	△177,221	338,408

(注) 1. セグメント利益の調整額△177,221千円には、セグメント間取引消去22,366千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△199,587千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,217,417	872,395	1,255,893	6,345,706	—	6,345,706
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	305	305	△305	—
計	4,217,417	872,395	1,256,198	6,346,011	△305	6,345,706
セグメント利益	144,969	144,160	105,627	394,756	△165,621	229,135

(注) 1. セグメント利益の調整額△165,621千円には、セグメント間取引消去21,506千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△187,128千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間
(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)

当社グループは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時点までに入手可能な情報に基づき、経済状況は緩やかに回復に向かうものの、業績への影響は一定期間続くものと仮定し、会計上の見積りを行っております。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う影響は不確実性が高く、今後の感染拡大の影響により、会計上の見積りに影響を与える可能性があります。